

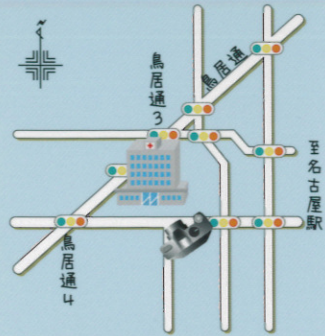


まち歩きカード 4 中村日赤近辺

平成 25 年 2 月 撮影

中村日赤近辺

大正 12 年 (1923) 大須にあった旭遊廓が移転し、中村遊廓が建設された。この際、整地作業のために多くの土が採られ、土をとった後は遊里ヶ池というかなり広い池となった。夏の仕掛け花火は区内の名物でもあった。その後、池は埋め立てられ、昭和 12 年 (1937) 跡地に名古屋第一赤十字病院 (中村日赤) が開設した。平成 15 年 (2007) からは大規模な改築が進められ、現在の近代的な病院となっている。



まち歩きカード 4 中村日赤近辺



かつて区民の憩いの場であった遊里ヶ池

写真提供：横地清氏